

「結」の会

「結の会」と題された令和4年度最後の生徒集会在2月17日(金)、オンラインにて行われました。

「結(むすび)の会」というネーミングから、今年度を締め括るという意味合いからの寂しさ、後輩にバトンタッチするという事実から願い・期待等、様々な想いが想像できます。柔らかさ・力強さの両面が汲み取れるネーミングです。

さて、この会の『ねらい』は以下の通りでした。

- 3年生から1・2年生に対して、アドバイスや大切にしてほしいことを発信し、願いの継承を行う。
1・2年生は、3年生からのメッセージを受け止め、決意集会に向けての気持ちを高めることができる。
- 生徒会執行部や各委員会、各学級の発表を聞く活動を通して、1年間の歩みに自信や誇りをもち、成長や財産を確かめることができる。

このねらいのもと、前後期生徒会執行部・委員長がそれぞれの立場から今年度の成果・課題とともに、来年度に向けたメッセージを発信しました。

どの委員会のメッセージからも、よりよい北中を創り上げてほしいという願いが伝わりました。

今回は、生徒会執行部の発表内容についてを以下にまとめます。

生徒会執行部 今年度のスローガン 『束』

生徒一人ひとりが積極的に行動し、生徒全員が団結してやり切る

前期生徒会

- 活動内容
- ・基礎を固める「スタート活動」・・・時間行動 ・アルミ缶回収・プロジェクトフラワー
→ 一人ひとりが積極的に地域や仲間と関わり、思いに応えられた。
 - ・前期やりきり活動 → クラスにまとまりが生まれ、雰囲気がよくなった。

後期生徒会

- 活動内容
- ・思いやり活動 → ・仲間の良さを見つけ、互いを認め合うことができた。
 - ・北中 SDGs → ・スーパーエコスクールという自覚をもち、エコに関心をもつことができた。・一人ひとりがやりきることを決め、主体的に行動する姿が見られた。・頑張る仲間の思いに応えることができた。

1年間の振り返り

- 成果
- ・地域貢献活動やSDGs活動等、北中のよさを生かした取組を考え、やり切ることができた。・仲間の思いを大切に活動ができた。・生徒会活動のねらいを明確にし、生徒全員が思いをもって取り組むことができた。

1・2年生に向けて

・思いをもって生活してほしい

今年度、生徒会では全ての活動に思いや目的をもって取り組んできた。それにより活動がより意味のあるものになった。

・全校でこの学校を創ってほしい

私たちはプロジェクトフラワーや思いやり活動などを通して、様々な観点で成長してきた。それは全校で活動に参加したから。